

ネイティブヒトトポイソメラーゼ I

Cat. No. NATE-0707

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	トポイソメラーゼ I は、超螺旋状の DNA 分子を緩めます。この酵素は、閉じた環状 DNA の超螺旋ターンにおいて、一時的な切断とリン酸ジエステル結合の再結合を開始します。酵素の活性は、右巻きおよび左巻きの超螺旋に依存しません。
用途	トポイソメラーゼ I は、HIV-1 複製の調節に関する影響を評価する研究に使用されました。トポイソメラーゼ I は、腸上皮細胞のアノキシスの媒介者である腫瘍抑制タンパク質キナーゼ Chk2 を調べる研究にも使用されました。
別名	トポイソメラーゼ I; EC 5.99.1.2; タイプ I DNA トポイソメラーゼ; アンツイスト酵素; リラッキング酵素; ニッキング-クローズ酵素; スイベルエース; ω -タンパク質; デオキシリボ核酸トポイソメラーゼ; トポイソメラーゼ; タイプ I DNA トポイソメラーゼ; DNA トポイソメラーゼ; TOPO I

製品情報

由来	人間
形態	緩衝水性グリセロール溶液; 20 mM ナトリウムリン酸、pH 7.4、300 mM NaCl、50 μ g/mL BSA、50% グリセロール、および 25-100 mM イミダズールを含む溶液（濃度はロットに依存します）。
EC番号	EC 5.99.1.2
CAS登録番号	80449-01-0
分子量	分子量 100 kDa
活性	> 2 ユニット/ μ L
代謝経路	アポトーシスにおけるカスパーゼカスケード、特定の生物におけるバイオシステム
機能	ATP結合; DNA結合; DNAトポイソメラーゼ (ATP加水分解) 活性; DNAトポイソメラーゼタイプ I 活性; クロマチンDNA結合; クロマチン結合; ヌクレオチド結合; タンパク質結合
単位定義	1 ユニットは、37°C で pH 7.9 の条件下で 30 分間に 0.25 μ g のスーパーコイルプラスミド DNA をリラックスさせます。

保管・発送情報

保存方法	-70°C
------	-------